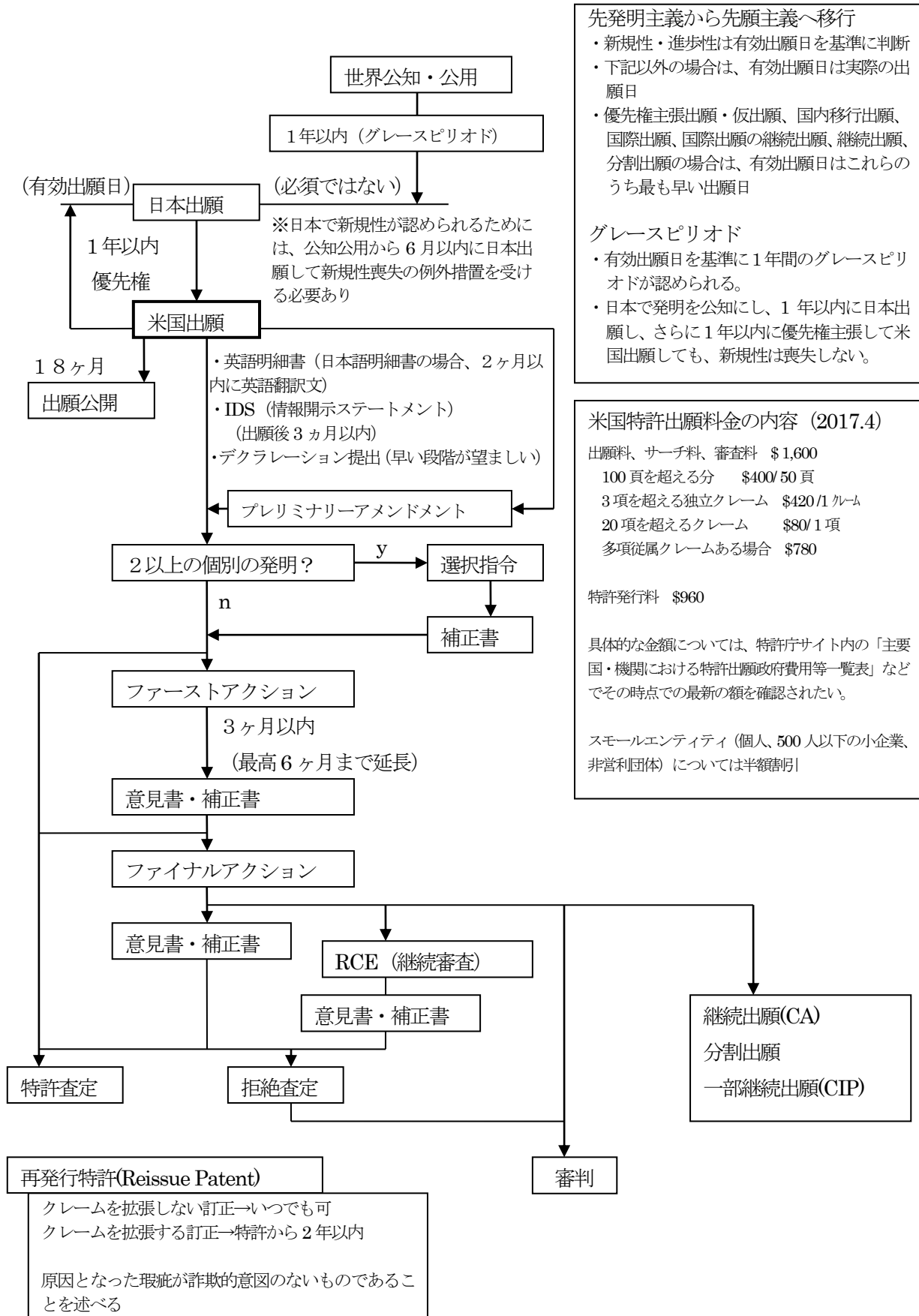


外国出願のフロー図 (米国)



先発明主義から先願主義へ移行

- ・新規性・進歩性は有効出願日を基準に判断
- ・下記以外の場合は、有効出願日は実際の出願日
- ・優先権主張出願・仮出願、国内移行出願、国際出願、国際出願の継続出願、継続出願、分割出願の場合は、有効出願日はこれらのうち最も早い出願日

グレースピリオド

- ・有効出願日を基準に1年間のグレースピリオドが認められる。
- ・日本で発明を公知にし、1年以内に日本出願し、さらに1年以内に優先権主張して米国出願しても、新規性は喪失しない。

米国特許出願料金の内容 (2017.4)

出願料、サーチ料、審査料 \$1,600

100頁を超える分 \$400/50頁

3項を超える独立クレーム \$420/1クレーム

20項を超えるクレーム \$80/1項

多項従属クレームある場合 \$780

特許発行料 \$960

具体的な金額については、特許庁サイト内の「主要国・機関における特許出願政府費用等一覧表」などでその時点での最新の額を確認されたい。

スモールエンティティ (個人、500人以下の小企業、非営利団体) については半額割引